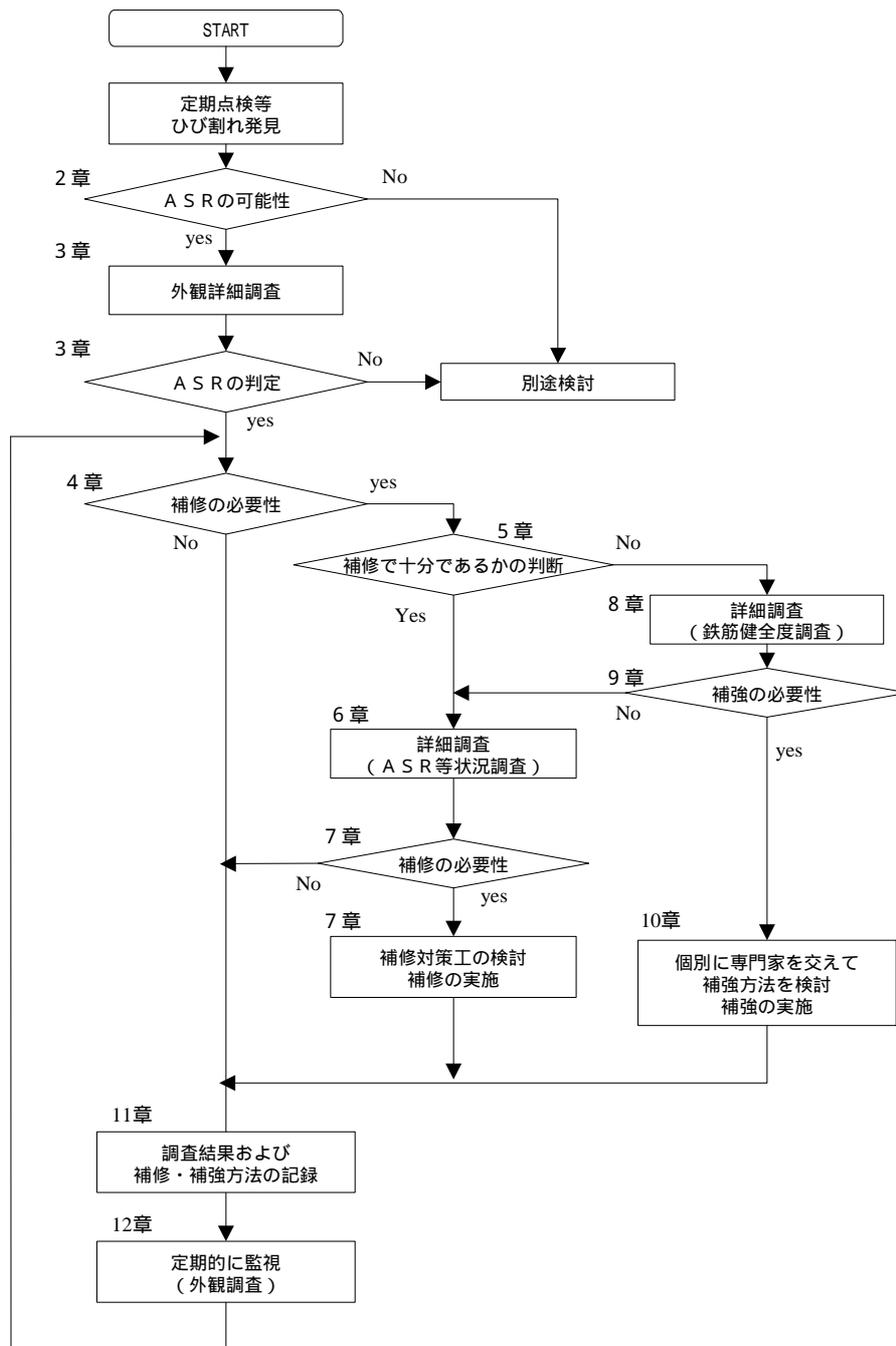


## 対応の基本的な考え方

橋梁にアルカリ骨材反応（以下、「ASR」という）によるものと疑われる変状が生じている場合には、必要な調査等を行い、適切に対応しなければならない。

対応にあたっては、基本的に次のフローに従うものとする。



ASRによる変状を生じた橋梁に対する対応フロー